

# カキ生育情報

第 4 号  
千葉県農林水産部  
令和 4 年 8 月号

7月は梅雨明け後高温・乾燥が続いたため、「松本早生富有」及び「富有」は果実の生育が平年より遅れています。枝葉が込み合っている所では枝の整理を行い、樹の内側の日当たりを良くしましょう。降雨が1週間以上ない場合はかん水を行いましょう。8月下旬～9月上旬はうどんこ病、炭疽病の防除時期となります。

## 1 令和4年7月の気象

令和4年7月の半旬別の気象を表1に示した。平均気温は第3半旬を除く全ての半旬で平年より高かった。月平均気温は25.6℃で、平年より1.0℃、前年より0.6℃高かった。

降水量は第3及び第4半旬で平年より多く、他は平年より少なかった。月合計は198mmで、平年の108%、前年の55%であった。

日照時間は第2～第4半旬で平年より少なく、他は平年より多かった。月合計は189時間で、平年の106%、前年の91%であった。

表1 令和4年7月の気象（暖地園芸研究所）

半旬	気 温 (°C)			降水量 (mm)			日照時間 (時間)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	25.5	23.4	21.9	22	42	349	28	23	3
2	24.3	23.4	24.7	1	41	5	20	26	14
3	24.0	24.7	24.7	72	36	3	12	28	30
4	25.5	24.7	26.0	92	21	0	21	30	54
5	26.5	25.1	26.1	8	21	0	42	32	60
6	27.6	25.9	26.1	5	23	0	65	42	46
平均/計	25.6	24.6	25.0	198	184	357	189	179	207

平年値:2021年5月より、気象庁の方法と同じく1991～2020年の30年間の平均値

## 2 8～9月の作業

### 1) 摘 果

「西村早生」では、8月下旬頃（着色開始期）から仕上げ摘果を行う。果頂部が凹んだ果実や不整形の果実、着色が遅いか着色ムラのある果実は、渋果の恐れがあるので摘果する。

### 2) 枝管理

2次伸長枝は、8月下旬～9月上旬頃に、充実したものを除き全て摘除する。

秋雨は汚損果の発生を助長する。汚損果の発生を防ぐため、果実に重なる葉や枝は摘除し、果実の重みで地面近くに垂れ下がった側枝などは、適宜、枝支えやつり上げを行う。

### 3) かん水

夏季の高温及び過乾燥が続くと、根の生育が停止して果実肥大が抑えられ、熟期の遅れ、着色不良、糖度不足、翌年の着花量不足などが生ずるので、かん水が必要である。特に、乾きやすい園、作土の浅い園では早め、多めに行う。

#### 4) 収 穫

9月中旬頃から「西村早生」の収穫が始まる。カラーチャートを活用して適熟果の収穫に努めるとともに、果実はほんの小さな傷でも黒変しやすいので、ていねいに扱うことを心がける。また、渋果の混入を防ぐために、必ず渋果判定機による選別を行う。

#### 5) 病虫害防除

気温が下がり秋雨が始まると、うどんこ病や落葉病、炭疽病の発生が多くなる。防除適期は8月下旬～9月上旬である。

9月上旬～中旬にカキノヘタムシガ、フジコナカイガラムシの防除のため、バンド誘殺を行う。また、カキノヘタムシガの被害果は地中に埋没する。なお、7月20日発行の病虫害発生予報第4号によるとカメムシ類の発生は多となっている。今後の最新情報を参考にカメムシ類の発生が多い場合は、8月中旬以降が防除時期である。

防除に際しては、千葉県農作物病虫害雑草防除指針に基づいて行う。

### 3 樹及び果実の生育

7月30日現在のカキの果径を表2に示した。横径は「西村早生」及び「松本早生富有」が2地区の平均でみるとそれぞれ5.53cm、5.50cm、「富有」が5.47cmであった。本年の横径は「西村早生」が平年の104%、前年の99%であった。「松本早生富有」が平年の99%、前年の106%であった。「富有」は平年の97%、前年の99%であった。

縦径は「西村早生」及び「松本早生富有」が2地区の平均でみるとそれぞれ4.23cm、3.66cm、「富有」が4.05cmであった。本年の縦径は「西村早生」が平年の104%、前年の101%であった。「松本早生富有」が平年及び前年の90%であった。「富有」は平年の96%、前年の99%であった。

果形指数は「西村早生」及び「松本早生富有」が2地区の平均でみるとそれぞれ1.31、1.52、「富有」が1.35であった。本年の果形指数は「西村早生」以外が平年より大きく、横長の傾向であった。

梅雨明けが平年より早く、梅雨明け後高温・乾燥により、「松本早生富有」及び「富有」の果実肥大は現時点で平年より遅れている。暖地園研ではいずれの品種も生理落果が多い。今のところ目立った病虫害の発生はみられない。

表2 果実の生育（7月30日の果径）

品 種	調査地	横 径(cm)			縦 径(cm)			果形指数		
		本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
西 村 早 生	いすみ市	5.38	5.28	5.57	4.28	4.09	4.19	1.26	1.29	1.33
	暖地園研	5.68	5.38	5.55	4.17	4.05	4.20	1.36	1.33	1.32
	平 均	5.53	5.33	5.56	4.23	4.07	4.20	1.31	1.31	1.33
松本早生富有	市 原 市	5.38	5.46	4.73	3.26	4.01	4.01	1.65	1.37	1.18
	暖地園研	5.62	5.66	5.65	4.06	4.13	4.09	1.38	1.37	1.38
	平 均	5.50	5.56	5.19	3.66	4.07	4.05	1.52	1.37	1.28
富 有	暖地園研	5.47	5.63	5.51	4.05	4.23	4.10	1.35	1.33	1.34

果形指数：横径/縦径

平年：暖地園研は1990年～2021年、いすみ市は1998年～2021年、市原市は1999年～2021年の平均

なお、表の数値は、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

【生育情報の問合せ先：千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 特産果樹研究室 電話0470-22-2961】  
※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。